2025 年 7 月 1 日

株式会社明大サポート行動計画

従業員がその能力を発揮し、仕事と生活の調和を図り働きやすい雇用環境の整備を行うため、次のように行動計画を策定する。

1. 計画期間

計画期間 2025 年 7 月 1 日　～ 2030 年 6 月 30 日

2. 内容

目標 1 ：所定外労働を削減する為、作業の IT 化を促進させる。

＜対策＞　2025 年 7 月～

- 繁忙期における所定外労働を削減させるため、業務負荷となっていた社内帳票類の作成や手続きをシステム化することで簡素化させる。
- システム化に適応するよう従業員への教育
- 所定外労働の定期的な実態調査
- 1 人あたりの月平均法定外労働時間数を 5 時間削減する

目標 2 ：年次有給休暇の取得促進のため、有給奨励日を活用する。

＜対策＞　2025 年 7 月～

- 年間 5 日以上の有給（休暇取得）奨励日を連休の前後に設けることで、従業員がより長く連続した休暇を取得できるようにする。
- 従業員には、計画的な有給休暇の使用を促しており、取得した有給休暇を 1 年以内に消化することを推奨していく。

目標 3 ：在宅勤務およびテレワーク等の導入を検討する。

＜対策＞　2025 年 7 月～

- 短・中期的に在宅ワークができる環境の整備（セキュリティ、通信手段、情報管理）を検討していく。
- 単発での在宅ワークで、試験運用を重ねていき、課題の抽出と対策を同時進行で進めていく。

目標 4 ：男性育児休業取得者数増を目指す

＜対策＞　2025 年 7 月～

● 年間の男性育児休業取得者数 2 名を目指す

以上